

沖縄県

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた  
平成29年度の目標とその達成状況

目標：地域移行支援のための連携体制整備

【達成状況】

- 精神障害者地域移行支援のための多職種合同研修を、本島圏域及び離島2圏域で、それぞれの圏域の課題を踏まえた内容で組み立て、実施。
- 各圏域(4圏域)に地域における医療と福祉の連携体制を整備するための連携体制整備推進員(コーディネーター)を配置。市町村の協議の場等に参加し、助言等を行った。

目標：ピアサポーターの活用

【達成状況】

- ピアサポーター活用事業を実施。H29年度上半期(4月～9月)において、派遣回数は27回(H28年度は年間で23回)。

目標：

【達成状況】

平成30年度の実行方針

- 1 地域包括ケアシステムを構築するための協議の場における、保健・医療・福祉その他関係機関による横断的な協議
- 2 各圏域へのコーディネーターの配置
- 2 多機関・多職種の連携を構築するための研修(多職種合同研修)の実施
- 3 ピアサポーターの養成と活用
- 4 入院中の精神障害者に対する地域定着試行事業の実施
- 5 その他、各種研修や院内委員会に係る補助金の交付、通院精神障害者を対象とした社会適応訓練等の実施